

サイエンスカフェ in 静岡

サイエンスの最前線をわかりやすくお話しします。コーヒーとお菓子を用意してお待ちしております。お気軽にお越し下さい。

場所

B-nest 静岡市産学交流センター

静岡市葵区御幸町3-21 ペガサート6階 プレゼンテーションルーム

アクセス：<http://www.hanjyou.jp/>



お問い合わせ

☎ 054-238-4751

(静岡大学理学部化学科 坂本健吉)

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836

[メール] sci-cafe@ipc.shizuoka.ac.jp

<http://www.shizuoka.ac.jp/~rigaku/sciencecafe/>



参加無料・申込不要

時間 18:00～19:30

主催：静岡大学理学部

4/22
木

第39話
貝殻の形の不思議、多様性と二様性の接点



貝殻には様々な形のものがありますが、良く見ると数学的な規則性や共通性が認められます。形の作り方に潜むルールという観点から、アンモナイトなど貝類の形態的多様性と進化についてお話しします。



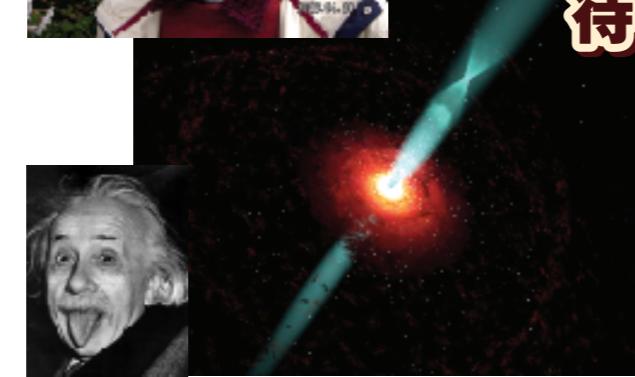
5/27
木

ブラックホール活動天体への招待

大阪教育大学天文学研究室 福江 純



ブラックホールは見えない黒い穴、何でも吸い込む怖ろしい天体、というのが一般的なブラックホールの“常識”です。しかし実はブラックホールも光り輝くことがあります。ブラックホール近傍からは高温ガスが吹き出ます。ブラックホール宇宙にまつわる話をしませう。



6/24
木

たった一個の光の粒子を創る

理学部物理学科 阪東 一毅

光の正体は光子と呼ばれる粒子の集合です。しかし、ひとたび光子を一個だけ取り出すと奇妙な性質が現れます。量子テレポーテーションのようなSF世界を可能にする存在となります。たった一個の光子が持つ不思議な世界を紹介します。



7/29
木

土壤微生物のはたらき
窒素が烟で七変化!!

農学部共生バイオサイエンス学科 鮫島 玲子

土には多種多様な微生物が棲んでおり、動植物にはできない特別なはたらきをしています。“窒素の七変化”を通して、微生物のたくましい生存戦略と、それに付随して起こる環境問題についてお話しを紹介します。



8/19
木

電子の磁石でタンパク質の反応を見る

理学部化学科 小堀 康博

生命の営むエネルギー活動において、タンパク質内部では電子が段階的に移る反応が起こっています。このときに生じる不安定分子の磁石の性質と、分子が光を効率よくエネルギーに変換するしくみについて紹介します。

